

予防接種 受けていますか？



感染症の流行を予防するには、予防接種を定期的に接種するのが有効です。ワクチンの種類によって接種する年齢が定められていますので、定期予防接種対象のお子さんは、夏休みを機会に接種を受けましょう。

麻しん・風しんとは？

麻しんは感染力が強く、予防接種を受けないと多くの人がかかる病気です。特效薬がないため重い合併症が発生し、死亡することも稀ではありません。

風しんは「三日ばしか」とも呼ばれています。小学校高学年以上の方が感染すると、症状がかなり重くなる場合があります。麻しん・風しん混合ワクチンは2回の接種が必要です。

【対象者】

- ▽第1期… 生後12～24ヶ月まで
- ▽第2期… 5～7歳で小学校入学1年前まで
- ▽第3期… 中学校1年生に相当する1年間
- ▽第4期… 高校3年生に相当する1年間

※今年5月20日から来年3月31日までの間、高校2年生相当の年齢の方で、学校行事で海外へ行く予定の方は、第4期を接種することができます。(学校行事以外は対象外です)

日本脳炎予防接種ができるようになりました

平成17年度から21年度の期間に積極的な勧奨を差し控えていたことによって、日本脳炎の予防接種を受けられなかった方は、20歳になるまでに予防接種を受けることができるようになりました。

【対象者】

▽平成7年6月1日から平成19年4月1日生まれの方で、接種を受けていない方

【接種内容】

- ▽第1期(初回2回、追加1回)の不足分
- ▽第2期(1期接種終了の9歳以上の方)

【接種に必要なもの】

▽母子健康手帳、予診票

【接種料金】 無料(公費負担)

※予防接種委託医療機関に予約して接種してください。

◇東日本大震災の特例◇

今年3月11日に発生した東日本大震災によって、やむを得ず定期の予防接種の対象年齢を過ぎてしまった方については、今年8月31日までの間は、定期の予防接種の対象者として認められます。

75歳以上のかた 肺炎球菌ワクチンの接種費用を助成します

肺炎球菌ワクチンの接種費用の助成を、75歳以上の接種を希望された方に行います。

- 【期 間】 平成23年12月28日まで
- 【自己負担額】 2,000円
- 【接種医療機関】 潮医院・西伯病院・法勝寺内科クリニック・森医院
- 【申請方法】 主治医と相談のうえ、事前に健康福祉課まで申請してください。
- 【必要なもの】 印鑑



※この予防接種は予防接種法に基づくものではなく、任意の予防接種です。また、この予防接種を以前受けた方は5年以上の間隔をあける必要があります。

【問合せ先】 健康管理センターすこやか 電話 66-5522